



宿題確かめ表

9月16日～9月22日

サイン	今週の宿題	提出
1	音読 教科書 P105～123	○
2	漢字学習ノート P56～P59 (招・迷・夢・独・個・提・寄)	○
3	ワークシート「たずねびと(1)・(2)・(3)・(4)」	○
4	言葉と文「漢字を組み合わせた言葉①・②」	○
5	言葉の意味調べ「漢字の広場2」	○
6	日々のことを記録しよう タイプして提出 Google Classroom	○
7	都道府県を調べよう④ 「三重県」	○
A	NHK for school 「見えるぞ！ニッポン 三重県～伊勢神宮～」を観る	
7	都道府県ドリル④ 「三重県」	○
B	NHK for school 「三重県 忍者の里」 「三重県 伊勢志摩」	
8	漢字のおさらい 「3年生 ステージ3の(1)」	○
9	漢字テスト⑮の練習 (←漢字を書くテスト⑮)	○
10	漢字を読む⑯の練習 (←来週の漢字を読むテスト⑯)	
11	漢字テスト⑭	○
12	9月の歌「大きな古時計」を歌う (日本語教室のウェブサイトで練習)	

宿題の提出は9月22日まで



音読カード

きのうより上手に読めたかな

よどかしくなった ◎ できた ○ もうすこし △

読んだところ (たずねびと・漢字の広場2)							
読むめあて	金	土	日	月	火	水	木
① しせい正しく							
② 大きな声ではっきりと							
③ 句読点で区切ってゆっくりと							
④ 正しくまちがえないで							
⑤ 内容が分かる							
おうちの人のサイン							

ステージ3 に漢字を書いて、 文章

□に漢字を書いて、文章を作りましょう。

(答えは84°ージ)

18 17 16 15 14 13 12 11 10

まつ きよ ひじょう せ おく この道を はし かい

の ねん ねん かい がい みち がん

かん は だん から う ちゅう おう に

そう そく じょう くわ う う う う

を う う う う う う う

はつ う う う う う う う

びょう う う う う う う う

する。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。

非常 は は は は は は は は

段から は は は は は は は は

各国には は は は は は は は は

の時代より は は は は は は は は

遺産が多くある。 は は は は は は は は

漢字テスト 14

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	読むテスト
川土手から橋に向かう。	泣き笑いみたいな表情。	画像や情報を検索する。	死者を祭る土まんじゅう。	生真面目に整理する。	相手の面食らった顔。	結局、身元は分からない。	平和学習で広島に行く。	放課後、学校に残った。	駅前広場を指さした。	○線の漢字の読みがなを書きましょう。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	書くテスト
れきし	しょくいん	そつぎょう	しんぶん	とくべつ	ひつよう	おおぜい	かこむ	くらべる	ぎやくてん	○太い字を漢字で書きましょう。 (送りがなも書きましょう)

●次の文章を読んで、答えましょう。

(綾は、兄と一緒に広島に向かった。)

秋の空は高く青くすんで、ゆったり流れる

川にも空の色がうつっていた。ほね組みがむきだしのドームがその場にあるのが不思議なくらい、明るくて晴れ晴れとした景色だった。

①「ここが爆心地なのか。」

ここで本当にたくさん的人が死んだの――。

お兄ちゃんも、独り言みた

いにつぶやいた。

「信じられないよな。水面が

見えないくらい、びっしり

人がういてたなんて。」

その川をわたって、慰靈碑にお参りしてから、まず平和記念資料館に向かった。

資料館を半分も見て回らないうちに、わたしは頭がくらくらしてきた。何もかも信じられないことばかりだった。



●次の文章を読んで、答えましょう。

(綾は、平和記念資料館の展示を見て回った。)

だけど、陳列ケースにならべられた、ご飯が炭化した弁当箱、くにやりととけてしまったガラスびん、八時十五分で止まつたうで時計が、そして焼けただれた三輪車や石段に残る人の形のかけが、「本当なんです。あなたは知らなかつたの。」と問い合わせてくるような気がした。原爆の閃光や熱風、四千度もの熱のせいで、この持ち主たちは、ほとんどみんな死んでしまつたのだ。

たつた一発の爆弾で、こんなひどいことになるなんて。

展示の説明板には、「この年の終わりまでには約十四万人の人々がなくなりました」とあつた。八月六日の朝、被爆してすぐになくなつた人だけではない。なんとか生きのびた人も、被爆もない市に入つて残留放射線を浴びた人も、核物質をふくんできた黒い雨に打たれた人も、次々になくなつてしまつたのだと。「十四万人なんて、想像できないよ。」

(1) (2) ①「ここが爆心地なのか。」と考えたとき、綾は

どんなん気持ちでしたか。一つに○をつけましょう。

② (1) 綾が資料館の陳列ケースで見た展示品を、五つ書きましょう。

③ (2) ②――とあります、綾の頭がくらくらしてきたのは、なぜですか。

(1) ④――とあります、綾は、その様子をどういう景色だと感じましたか。文中から十三文字で書き出しましょう。

● 次の文章を読んで、答えましょう。

(継) たちは、教えてもらった場所にやつてきた。(1)

原爆供養塔は、小山の

ように大きな土まんじゅうだった。しばが植えてあって、てつぺんには小さな石の塔が建ててあった。

二人で手を合わせてい

たずねびと (3)



たら、聞いていたとおり、小さなおばあさんがそばに寄ってきた。手には、ほうきとちりとりを持っていた。おばあさんは、わたくしたちがきくより先に口を開いた。

供養塔の土まんじゅうの下には部屋があつて、身元の分からない、およそ七万人の人々のお骨と、名前だけ分かっている八百人余りの人々のお骨がおさめてあるといふ。

八百人余り——ポスターからメモに取った数だつた。

(令和二年度版 光村図書 国語五 銀河 栎木 祥)

● 次の文章を読んで、答えましょう。

(おばあさんは、供養塔について話を続けた。)

「(二)にさえ入れられんかった人もよ(たくさん)あります。あとかたもの(なく)焼かれたり、川を流されていつてしまふたり。数(7)にも数えられん。」とおばあさんは切なそうになげいた。「せめて名前の分かつとる人らは、いつかだれかがむかえに来てくれはせんかと、市もわたしらもずっとさがしります。むかえが来て、家族のところにもどつた仏さんもおらんことはないが——。」

「何十年も、だれにもむかえに来てもらえないなんて、どうしてなんですか。」

「もしかしたら、家族もみんなぎせいになつたのかもしれないね。(だけど)が、今でも、どこぞで帰りを待つとる人もあるかもしれませんと、望みはすてすにありますがの。」

「おばあさんは、供養塔について話を続けた。」

「(二)にさえ入れられんかった人もよ(たくさん)あります。あとかたもの(なく)焼かれたり、川を流されていつてしまふたり。数(7)にも数えられん。」とおばあさんは切なそうになげいた。「せめて名前の分かつとる人らは、いつかだれかがむかえに来てくれはせんかと、市もわたしらもずっとさがしります。むかえが来て、家族のところにもどつた仏さんもおらんことはないが——。」

「何十年も、だれにもむかえに来てもらえないなんて、どうしてなんですか。」

「もしかしたら、家族もみんなぎせいになつたのかもしれないね。(だけど)が、今でも、どこぞで帰りを待つとる人もあるかもしれませんと、望みはすてすにありますがの。」

(令和二年度版 光村図書 国語五 銀河 栎木 祥)

(1) 原爆供養塔について答えましょう。

① どんな様子ですか。

〔〕のよう^に大きな〔〕で、てつぺんには、〔〕が建ててある。

② どのような場所ですか。

原爆でなくなつた〔〕の分からない約七万人の人々と、〔〕だけ分かっている約八百人の人々の〔〕がおさめられている場所。

(2) 原爆供養塔にいたおばあさんは何をしていると考えられますか。一つに○をつけましょう。

〔〕供養塔のそ(う)じだけなく、おとずれた人に供養塔のことを話している。

〔〕供養塔のそ(う)じをしながら、いたずらする人がいなか見張っている。

た数は

- (1) ⑦「数(7)にも数えられん。」とは、どのようなことを意味していますか。一つに○をつけましょう。
- 〔〕数を調べる人がいない。
- 〔〕数を調べるほど数は多くない。
- 〔〕数としてすら記録されていない。
- (2) ①「切なそうに」とは、どのような様子のことをですか。一つに○をつけましょう。
- 〔〕つらくてやりきれない様子。
- 〔〕はげしいかりをおさえている様子。
- 〔〕かすかにほほえんでいる様子。
- (3) ⑦「——とあります。」とあります。市やおばあさんたちは何をさがしているのですか。
- 供養塔におさめられているお骨のうち、〔〕人の家族
- (4) ①——とあります。このあとには、どんな言葉が省略されていると考えられますか。
- 実際にむかえが来て、家族のところにもどつた数は〔〕といふこと。

言葉と文 漢字を組み合わせた言葉

①

漢字でできた言葉

漢字を組み合わせた言葉(じゆく語)があります。

1 —の漢字と組み合わせて、漢字二字の言葉がでます。
漢字を、○で囲みましょう。



物

植物

食物

物語

荷物

建物

内側

南側

側面

側面

側面

海辺

底辺

岸辺

岸辺



的

立体的

積極的

消極的

科学的

立派的

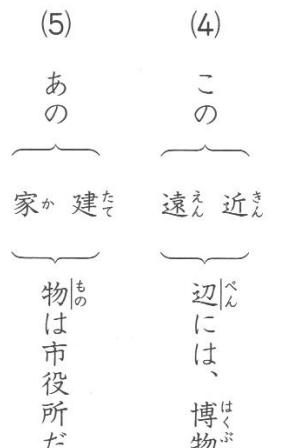
季節

季節

季節

季節

季節



的

立派的

季節

季節

季節

季節

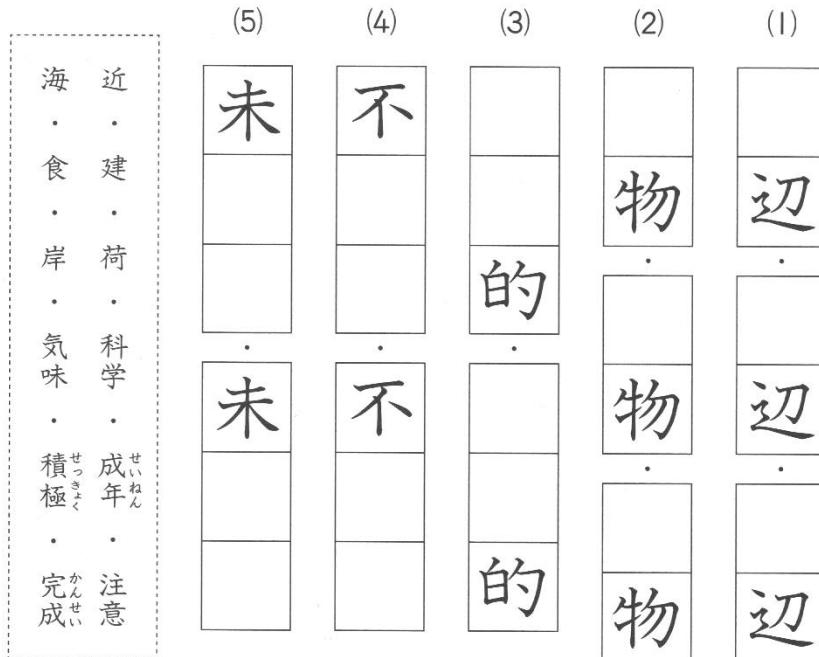
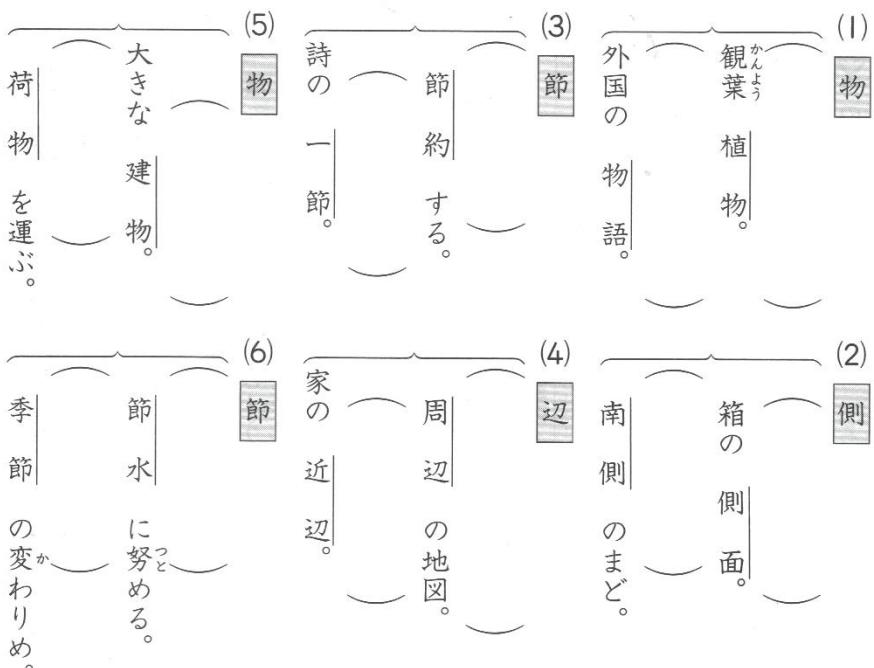
季節

季節

季節

季節

季節



言葉と文 漢字を組み合わせた言葉 ②

漢字の表す意味

漢字には、いくつかの意味があります。

「着」の意味を調べてみましょう。

（1） どろが付着する。
（くつづくこと）

（2） 飛行機が着陸する。
（くわたりく）

（3） 決着をつける。
（ものごとが決まる。おさまる。）



（4） ① すぐにおこるところが、姉の短所だ。
（たんしょ）

（2） ① の漢字の意味をながら選んで、記号を書きましょう。

（1） ① ア 長さや時間などがみじかい。
（2） ① イ おどっている。欠点がある。

（1） ② ア 世界平和を願う。
（ねがう）

（2） ② イ 高低や、でこぼこがない。

（1） ③ ア 高低や、でこぼこがない。
（こうたい）

（2） ③ イ 争いなどがなく、おだやかである。

（1） ④ ア 三時に休息をとる。
（きゅうせい）

（2） ④ イ 生きる。生活する。
（せいかつ）

（1） ④ ア 草や木のみ。
（くさやきのみ）

（2） ④ イ ほんとうの。

（1） ④ ア 休む。いこう。

急・行・一・会

（1） ① 水などの速いながれ。
（すいのながれ）

流

流

（1） ② 決・手・付・用

着

着

（1） ① から漢字を選んで、次の意味に合う漢字の言葉を作りましょう。

（2） ① 服などをきること。

（3） ① ものごとがきまるること。

（4） ① 仕事などを始めるること。

（5） ① その場所にやつてくる。どどく。

（6） ① 新しい仕事に着手すること。

（7） ① その場所にやつてくる。どどく。

（8） ① ものごとを始める。

（9） ① ものごとが決まる。おさまる。

（10） ① ある分野で最もすぐれていること。

流

流

（1） 次の「着」の意味に合うほうを選んで、○をつけましょう。

（1） 岩に海そなが付着している。

（2） ものごとが決まる。おさまる。

（3） 白衣を着用してください。

（4） くつつくこと。

（5） 服などをきること。

（6） 服などをきること。

（7） その場所にやつてくる。どどく。

（8） 着陸時には、シートベルトをしめる。

（9） くつつくこと。

（10） ものごとを始める。

（11） ものごとが決まる。おさまる。

（12） ものごとが決まる。おさまる。

（13） ものごとを始める。

（14） ものごとが決まる。おさまる。

123											頁行	言葉	意味
祝賀会	悲願	連帯感	信念	良好	茨の道	結束	熱中	必死	特訓	散々	節約	言葉	意味
おめでたい出来事や記念日などをみんなで祝う会。	できごと きねんび いわ	なかも いしき いちだん けつそく	同じ仲間であるという意識。一団となつて結束しているという感じ。	おめでたい出来事や記念日などをみんなで祝う会。	いわくがかい ひがん れんたいかん いしり いばらの道 じんせい こんなん なかも いしき いちだん けつそく	ある目的のために、人々が心を合わせてまとまる。とげのあるいばらの生えている道のように、苦しみや困難の多い人生のたとえ。	ある目的のために、人々が心を合わせてまとまる。とげのあるいばらの生えている道のように、苦しみや困難の多い人生のたとえ。	「特別訓練」の略。特別にきびしく訓練すること。	ひどいめにあう様子。ずいぶん。ひどく。	ようす りやく とくべつ くんれん	ひやく	ひやく	

漢字テスト⑯の練習

来週の漢字を書くテスト⑯に出る漢字です。漢字の読み方を書き、三回練習しましょう。



⑩ 植える
 ⑨ 画像
 ⑧ 寄る
 ⑦ 提供 きょうう
 ⑥ 真面目
 ⑤ 個人
 ④ 独り言
 ③ 夢
 ② 迷う
 ① 招く

植える	画像	寄る	提供	真面目	個人	独り言	夢	迷う	招く
			供						
			供						

漢字を読む⑯

①から⑩まで声に出して読みましょう。

土	日	月	火	水	木	金
---	---	---	---	---	---	---

↑ 読んだら〇をつけましょう。

- ① 無事に卒業した。
- ② 週末を利用して登山。
- ③ 仲間と結束を固める。
- ④ 目標のために節約。
- ⑤ 残念ながら失敗した。
- ⑥ 自然に包まる。
- ⑦ 初めての成功。
- ⑧ 必死に特訓をした。
- ⑨ 勇気と希望がわいてきた。
- ⑩ 祝賀会に参加する。
- ① ぶじにそつぎょうした。
- ② しゅうまつをりょうしてとざん。
- ③ なかまとけつそくをかためる。
- ④ もくひょうのためにせつやく。
- ⑤ ざんねんながらしつぱいした。10
- ⑥ しぜんにつつまる。
- ⑦ はじめてのせいこう。
- ⑧ ひつしにとつくんをした。
- ⑨ ゆうきときぼうがわいてきた。
- ⑩ しゅくがかいにさんかする。

☆ 来週の漢字読みテストの問題です。全部、読めるようにしておきましょう。

「漢字の広場2」に出てくる漢字です。



授業用ワーク たずねびと ①

八	七	六	五	四	三	二	一	場面
								「綾」の前に現れたものや、人物
								「綾」の心情